

CS こひつじ科礼拝式次第

2020年7月5日 午前9時30分

2020年度年間テーマ：「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「すべてのものは、神から出て、神によって保たれ、神に向かっているのです。栄光が神に永遠にありますように、アーメン」
ローマの信徒への手紙 11章36節

10、ことりたちは（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ ヨハネによる福音書15章26～27節

「わたしが父のもとからあなたがたに遣わそうとしている弁護者、すなわち、父のもとから出る真理の霊が来るとき、その方がわたしについて証しをなさるはずである。あなたがたも、初めからわたしと一緒にいたのだから、証しをするのである。」

おはなし 「もっとイエス様をしりたい！」

若月道子先生

今日からは、三位一体の神について学びます。三位一体の神様とは、父なる神、子なる神、聖霊なる神の、三つで同質で一体の神様です。今日は、聖霊なる神様について学びます。

「イエス様のことをもっと知りたい」と思った時に、皆さんはどうしますか？聖書を読みますね。他には？教会学校に行きますね。それでも、今日聖書を読んだから、イエス様のことを全て理解しました、というわけにはいかないし、教会学校に行ったら全てわかりました、というわけにもいかない。

「もとめなさい。そうすれば与えられます。」と聖書にあるように、イエス様を知りたい、と求めているとその人にあった一番良い時に、イエス様のことを知らせて下さるのです。それは、聖霊なる神様のお働きです。

私も、幼い頃、お弟子さんたちのように、イエス様にお会いして、イエス様のお声を聞いて、身近で人がいやされるところを見てみたかったなあーと思ったことはあります。でも、私も、イエス様のことを知りたい、と思って聖書を読んでいるとき、自分の罪がわかって、その罪から救われたい、という思いが心の内に起こされました。イエス様は、今も生きて働いて下さっているのです。

それは、イエス様が天に昇られる前に、お弟子たちにとても大切な約束をしてくださいました。「弁護者」「助け主」を送ると言われました。「わたしが父のもとからあなたがたに遣わそうとしている弁護者、すなわち、父のもとから出る真理の霊が来るとき、その方がわたしについて証しをなさるはずである。あなた

がも、初めからわたしと一緒にいたのだから、証しをするのである。」
イエス様と同じ愛で弟子たち、私たちを守って下さるもう一人の「助け主」が聖霊なる神様です。

お祈り

天の父なる神様、聖霊なる神様がいつも私たちといっしょいて下さることを
感謝します。イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン

* 小さな子どもさんには、話の内容など、年齢に合わせて噛み砕いてお話して下さいますようお願い
致します。

(けんきん) 再開後にまとめておささげください

8、せいなる (こどもさんびかをお用ください)